

第 61 回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会要項 (第 78 回福井県小学校長教育研究福井大会)

- 1 大会主題
自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進
- 2 大会副主題
持続可能な社会の創り手として 夢と希望の実現に向けて
多様な他者と協働しながら未来を生き抜く力を育成する学校経営

3 大会趣旨

全国連合小学校長会は、令和 2 年度の第 72 回京都大会から大会主題を「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」として取組を進め、我が国の小学校教育の充実・発展と教育諸条件の整備に多くの成果を収めてきた。また、東海・北陸地区連合小学校長会においても、全国連合小学校長会が定めた大会主題を受け、これまでの各県での研究・実践の積み重ねを基にして、これからの変化の激しい不確実性の時代を生き抜く子どもの育成を目指した学校教育の創造と推進に努めてきた。

現代社会は、急速なデジタル化やグローバル化が進展する一方、人口減少・少子高齢化や家庭・社会における人間関係の希薄化、貧困問題、併せて激甚化する自然災害や紛争等の外的な作用により基本的な価値観が大きく揺らぐ事態に直面している。また、学習指導要領では「これからの学校には、教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」と示されている。

このような状況を踏まえ、学校では、子どもたちが夢と希望の実現に向けて個性を発揮しながら、これからの社会の創り手として未来を切り拓いていくために、知的好奇心をもって学びを深める「探究力」、変化に向き合い多様な他者と協働する「共感力」「対話力」、課題を解決し新たな価値を生み出す「創造力」を育成することが求められている。また、自身の人生や地域を豊かにするために、知識・技能の習得に加え、地域と関わり、より深く学び、自らの可能性に挑戦していくことを通して、「たくましく生きていく力＝生き抜く力」を育むことが喫緊の課題となる。

開催地である福井県では、教育が目指すべき人間像として「個性を発揮し、自らが思い描く人生を切り拓くために挑戦し続ける人」「多様な人々の存在を認め、協働して新たな価値を生み出す人」「ふるさとや自然を愛し、いっどこにいても社会や地域に貢献する人」の 3 つを掲げ、「子どもが主役の教育」を推進しており、このことは、2020 年代を通じて目指す学校教育の姿と軌を一にするものと考えている。

私たち校長は、子どもたち一人一人が、夢と希望の実現に向けて、多様な他者と協働しながら次代の創り手となるために必要な資質・能力を育むために、学校・家庭・地域・行政が一体となり「子どもが主役の教育」を実践するための学校経営を推進していかなければならない。併せて教職員の資質・能力を向上させること、また、働きがいと働きやすさを両立する環境づくりにも努めなければならない。

以上のことを踏まえて、第 61 回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究福井大会は、副主題を「持続可能な社会の創り手として 夢と希望の実現に向けて 多様な他者と協働しながら未来を生き抜く力を育成する学校経営」と設定する。私たち校長は、これまでの研究成果を受け継ぎ、本大会の研究協議を通して学校経営の責任者として果たすべき役割と指導性を究明し、学校経営のさらなる充実を図るものである。

4 主 催 東海・北陸地区連合小学校長会 福井県小学校長会

5 後 援 福井県 福井県教育委員会 福井市 福井市教育委員会
全国連合小学校長会 福井県中学校長会
(公財) 日本教育公務員弘済会福井支部

6 期 日 令和8年10月22日(木)～23日(金)

7 日 程

時刻 月日	9		10		11	12	13	14	15	16	
	20 50				30	30	10				
22日 (木) 各会場		受 付	審 議 委 員 会	理 事 受 付	理事研修会	昼 食	分 科 会 受 付	分 科 会			
					分科会 打合せ						
23日 (金) フェニックス スプラザ		受 付	開 会 式	全 体 会	記念講演	閉 会 式					

8 会 場

○全体会場

フェニックス・プラザ 1F「エルピス大ホール」 〒910-0018 福井市田原1丁目13番6号
T E L 0776-20-5060

○分科会場

第1分科会「Ⅰ学校経営：経営ビジョン」	(福井県国際交流会館2F第1・2会議室)
第2分科会「Ⅰ学校経営：組織・運営」	(福井県国際交流会館地下多目的ホール)
第3分科会「Ⅰ学校経営：評価・改善」	(福井県国際交流会館3F特別会議室)
第4分科会「Ⅱ教育課程：知性・創造性」	(アオッサ6F601ABC研修室)
第5分科会「Ⅱ教育課程：豊かな人間性」	(アオッサ8F県民ホール)
第6分科会「Ⅱ教育課程：健やかな体」	(アオッサ8Fリハーサル室)
第7分科会「Ⅲ指導育成：研究・研修」	(ハピリン3F多目的ホール)
第8分科会「Ⅲ指導育成：リーダー育成」	(フェニックス・プラザ地下大会議室)
第9分科会「Ⅳ危機管理：学校安全」	(フェニックス・プラザ2F小ホール)
第10分科会「Ⅳ危機管理：危機対応」	(フェニックス・プラザ3F多目的ルーム)
第11分科会「Ⅴ教育課題：社会形成能力」	(福井県協ビル10FABホール)
第12分科会「Ⅴ教育課題：自立と共生」	(福井商工会議所コンベンションホール)
第13分科会「Ⅴ教育課題：社会との連携・協働」	(福井県教育センター4F大ホール)

○理事研修会、宣言文審議委員会

(フェニックス・プラザ)

9 記念講演

○講 師： 堅 達 京 子 (げんだつ きょうこ) 氏

10 参加費 6,000円

研究の基本構想

大会主題	
自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進 －持続可能な社会の創り手として 夢と希望の実現に向けて 多様な他者と協働しながら未来を生き抜く力を育成する学校経営－	

分科会			研究課題	研究の視点	
Ⅰ 学校経営	1	経営ビジョン	創意と活力に満ちた学校経営ビジョンの策定	視点1	未来を切り拓く力を育む学校経営ビジョンの策定
				視点2	学校経営ビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進
	2	組織・運営	学校経営ビジョンの実現に向けた活力ある組織づくりと学校運営	視点1	学校経営ビジョンの実現に向けた活力ある組織づくり
				視点2	組織を活性化させるための具体的な方策の推進
	3	評価・改善	学校教育の充実を図るための評価・改善	視点1	学校経営の組織的かつ継続的な改善に向けた学校評価の充実
				視点2	教職員の資質・能力の向上に向けた人事評価の工夫
Ⅱ 教育課程	4	知性・創造性	知性・創造性を育むカリキュラム・マネジメントの推進	視点1	主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善の推進
				視点2	知性・創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善
	5	豊かな人間性	豊かな人間性を育むカリキュラム・マネジメントの推進	視点1	豊かな心を育む道德教育の推進
				視点2	多様な人々と交流・協働しながら、よりよい社会を創る人権教育の推進
	6	健やかな体	健やかな体を育むカリキュラム・マネジメントの推進	視点1	生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育てる教育活動の推進
				視点2	健康で安全な生活を営む実践力を育てる教育活動の推進
Ⅲ 指導・育成	7	研究・研修	学校の教育力を向上させる研究・研修の推進	視点1	学び続ける教職員を目指し、資質・能力の向上を図る研究・研修体制の充実
				視点2	「チームとしての学校」への参画意識を高める研修の推進
	8	リーダー育成	これからの学校組織を担うリーダーの育成	視点1	学校教育への確かな展望をもち、優れた実践力と応用力のあるミドルリーダーの育成
				視点2	社会の変化を的確に捉え、自ら学び続ける管理職人材の育成
Ⅳ 危機管理	9	学校安全	命を守る安全教育・防災教育の推進	視点1	自ら判断し、行動できる子どもを育てる安全教育・防災教育の推進
				視点2	家庭や地域・関係機関との連携・協働を図った組織的・計画的な防災教育に関わる取組の推進
	10	危機対応	様々な危機への対応と未然防止の体制づくり	視点1	いじめ・不登校等への適切な対応と体制づくり
				視点2	教職員の高い危機管理能力の育成と未然防止に向けた組織体制づくり
Ⅴ 教育課題	11	社会形成能力	持続可能な社会を創造する力を育む教育活動の推進	視点1	持続可能な社会の創造に貢献する資質・能力・態度を育む教育活動の推進
				視点2	地域に愛着をもち、よりよい社会の創造に貢献する力を育むキャリア教育の推進
	12	自立と共生	自立と共生の実現に向けた教育活動の推進	視点1	持続可能な社会と幸福な人生を創る力を育てる特別支援教育の推進
				視点2	多様な人々と協働する資質・能力を育む教育の推進
	13	社会との連携・協働	家庭や地域等との連携・協働と学校段階等間の接続・連携の推進	視点1	家庭や地域等と連携・協働を深め、持続可能な社会の実現を目指して創意ある教育活動を展開する学校づくりの推進
				視点2	成長の連続性を生かした学校段階等間の接続・連携の推進

司会・発表・記録・参加者割当及び会場一覧

分科会	研究領域	司会	発表	視点	基調 提案 記録	参加割り当て人数							計	会 場
						富山	石川	静岡	岐阜	愛知	三重	福井		
1	経営ビジョン	石川 福井	石川 福井	1 2	福井	3	4	7	5	14	5	13	51	福井県国際 交流会館2F 第1・2会議室
2	組織・運営	富山 福井	富山 福井	1 2	福井	4	2	7	5	14	5	13	50	福井県国際 交流会館地下 多目的ホール
3	評価・改善	三重 福井	三重 福井	1 2	福井	2	2	7	5	15	6	13	50	福井県国際 交流会館3F 特別会議室
4	知性・創造性	富山 福井	富山 福井	1 2	福井	4	3	7	5	14	5	13	51	アオッサ6F 601ABC
5	豊かな人間性	愛知 福井	愛知 福井	1 2	福井	3	3	7	4	17	6	14	54	アオッサ8F 県民ホール
6	健やかな体	岐阜 福井	岐阜 福井	1 2	福井	2	3	6	6	14	5	12	48	アオッサ8F リハーサル室
7	研究・研修	福井 石川	福井 石川	1 2	福井	2	4	7	5	14	4	14	50	ハピリン3F 多目的ホール
8	リーダー育成	愛知 福井	愛知 福井	1 2	福井	2	2	6	5	17	5	14	51	フェニックス・ プラザ地下 大会議室
9	学校安全	静岡 福井	静岡 福井	1 2	福井	2	2	8	5	14	5	14	50	フェニックス・ プラザ2F 小ホール
10	危機対応	三重 福井	三重 福井	1 2	福井	3	3	6	5	14	6	13	50	フェニックス・ プラザ3F 多目的ルーム
11	社会形成能力	岐阜 福井	岐阜 福井	1 2	福井	3	3	7	6	14	4	14	51	福井県協ビル 10F ABホール
12	自立と共生	福井 愛知	福井 愛知	1 2	福井	2	3	7	4	16	4	14	50	福井商工会議所 コンベンション ホール
13	社会との 連携・協働	静岡 福井	静岡 福井	1 2	福井	2	3	8	5	14	5	13	50	福井県教育 センター4F 大ホール
※研究協議のグループの人数5人～6人						34	37	90	65	191	65	174	656	

※北海道大会の第7、第12分科会で、福井県が視点1で発表